

日公連は行動する団体です
行動が難しいときは知恵を
かなわないときは「ありがとう」を
高齢会員の役割でしょうか

退職公務員新聞

一般財団法人 日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
4月号 毎月25日発行

退公連活動の再確認と再構築を！ 日公連副会長・社会保障対策委員長 室井 勝



令和6年度要望のポイントは3点です。
(一)現在、官民ともに「働き方改革」が大きな課題となつています。特に、小・中・高の教育公務員応募者が減少している。公務の場での「働き方改革」と処遇改善を求める要望です。多様で有為な人材が求められなければなりません。(第1項)

(二)物価高騰により、年金生活者の生活が脅かされている現状を踏まえ、年金生活者の負担が過重にならないようにとの要望です。
(三)令和6年度は5年に一度の年金の財政検証の年に当たります。財政検証と実施中のマクロ経済スライドの抱え、課題をしっかりと注視し、対応する必要があります。
(四)令和6年度は、公務員の65歳定年制は開始されましたが、健康で働く意欲のある高齢者及び女性、特に子育て世代が安心して働きやすい労働環境を改善整備するとの要望です。
(五)令和6年度は、将来の社会保障制度の在り方に大きく影響する人口減少の現実を注視して、積極的に少子化問題に取り組みようとするものです。

令和6年度予算 6.4/1~7.3/31

収入の部	
分担金収入	42,795,000
事業収入	3,000,000
財産管理積立預金繰入	7,877,000
雑収入	71,000
経常収益計	53,743,000
支出の部	
実施事業費	29,600,000
(機関誌発行等)	25,000,000
(各種委員会等)	4,600,000
その他事業費	19,273,000
(全国大会)	2,200,000
(その他事業費)	17,073,000
管理費	4,870,000
(理事会・評議員会・消耗品費等)	
経常費用計	53,743,000

「退公連が人生100年を、更に良い制度にして、次世代に引き継いでいくこと」
「現役世代を大切にしつつも、社会保障制度の改革に当たっては、年金生活者の負担が過重にならないこと」
「豊かな経験と知識を生かして社会参加し、納得の人生の実現を目指すこと」 即ち、

令和6年度 社会保障制度改革に関する要望事項

公務員の処遇・人材の確保に当たっては、人事院勧告を尊重するとともに働く環境を重くとり、多様で有為な人材が集う公務員制度の確立について十分配慮されたい。
物価高騰などで年金生活者の生活が厳しい中、高齢者に優しい公的年金・後期高齢者医療保険・介護保険制度などの維持改善に努め、年金生活者の負担が過重にならないよう十分に配慮されたい。
令和6年度の財政検証にあたり、現役世代の賃金と年金給付水準との比較(マクロ経済スライドの所得代替率の算定)に当たっては、現役世代と同様に社会保障料などを年金から控除することも単身世帯や共働き世帯の増加など社会構造の変化にも配慮されたい。
進行する超高齢社会・人口減少社会にあつては、健康で働く意欲のある高齢者及び女性、特に子育て世代が安心して働きやすい労働環境の改善整備に特段の努力をされたい。
我が国の人口が減少し続ける現実を注視して、少子化問題の対策を積極的に推進されたい。

「畑から水が噴き出した」 地震災害は富山県にも

富山市郊外の小さな集落、震度5強の発震時、家の前の畑から水が噴き出したという。奥能登のコースが多量に被災の現実を手で



富山市役所前の道路に深い亀裂が産経新聞社提供

きて地震の爪痕が小さくないことを理解し、新築住宅が30センチ沈んで車が道路に出せなくなった。家の基礎が持ち上がって、床が傾いてドアが開かない。村の過去を語る石

や珠洲市の被災の方々と同様な悲しみと苦悩と将来不安を持たれて振上げた拳を下ろすところはない。その人たちに對して何ができるか。「寄り添う」という言葉がある。自治体やボランティア団体は被災直後から被災者への支援を続け、政府は復興のための予算措置を始めた。自然災害に対しては

退公連ノート

少子高齢化の問題が社会のあらゆる分野で取り上げられて久しいが、日公連・退公連が例年実施している会員数調査では、毎年約1万人の会員が減少していることは長年の課題となつている。以前から2月・8月は、高齢者の物故者が多い月であるが、遺族の方から電話で多いのは、日公連の会員であった父(母)が先日亡くなったが、父(母)は、退職公務員新聞を配達していたが、今後どうすればよいか。またどこに連絡すればよいか」という問い合わせである。事務局では、お悔やみを申し上げ、長い間、新聞を愛読していただいたこと、また毎月の配達の任にあたつていただいたことに丁寧なお礼を述べて、各県連の連絡先をお知らせする。日公連は今年創立77周年を迎えるが、この組織は、このような会員の力での地道な活動と努力の積み重ねにより歴史を紡いできた。年金制度改革への対応、タオール本運動等で社会に貢献してきたことを再確認する。(Y・M)

物忘れの原因は 栄養不足!?

歳を重ねたからといって、必ず物忘れが増えるわけではない。1998年、アメリカとスウェーデンの共同研究チームは、学習に関わる脳細胞が大人の脳内で新たに作られていくことを確認し、世界的に有名な科学誌に論文を発表した。つまり、物忘れは「歳」のせいではないのだ。事実、写真の郡司あつるさんのように、92歳にして脳年齢50歳という方もいる。

そこで注目されている、考える力を養う「栄養」が「核酸」の愛飲者の方にでも名前がパツと出てくるように、

「ある日、牛乳を買いに行ったのに、他の物だけ買って帰ってきまして。次の週には、良く会っている友人なのに、名前が出てこないのです」という盛田サト子さん(大分県在住84歳)は、物忘れが進行してしまつたご主人の姿を思い出したそう。

「私は絶対になんか調べる」と、いろいろ調べて試して辿り着いたのが「核酸」だった。「しばらくすると、スーパーに行けば今日買わないといけない物がパツと出てきて、友人に出会えば久しぶりの方でも名前がパツと出てくるようになりました」

脳内核酸

6,500円(税込7,020円)
送料別添750円(税込825円)

3か月 5,525円 x3回 15%引き 送料別添
1回限り OK

ご注文の際は「退職公務員新聞」の「脳内核酸」とお伝えください。
☎0120-04-9898
FAX 0120-04-9896

いきいき退公連

活動再開に向けて各支部取り組みの工夫

コロナ禍からの復活—会員増強への一方策

コロナ禍後、活動再開に向けて各事業部で計画を進めてきたところ、各組織が業務形態の変更を余儀なくされていることが分かった。更に今年度が定年退職者のいない年度と重なって、組織の課題についても根本的に取り組みの工夫が必要になる。

青森県退職公務員連盟事務局長 樋口 純

各支部では総会の対面実施をはじめ、懇親会の実施などコロナ前と同等の活動再開に歩を進め始めた。しかし、計画した研修旅行では2024年問題を受けたバス代の高騰で縮小、麻雀大会は従来の会場が使用できなくなると、大きく様変わりしている。

会員の減少に関して研修会を他支部と合同で実施、事業部を再編する等での対応、再任用終了時での再勧誘、退職者の調査等、各支部の工夫が見られた。

一方、入会者の減少は年金支給年齢の引き上げに加えて、本連盟の知名度の低さも要因として挙げられている。一方、入会者の減少は年金支給年齢の引き上げに加えて、本連盟の知名度の低さも要因として挙げられている。



展示パネルを見入る来場者



出展者ミーティング

「弘前支部の退公連PR活動」

支部会報の印刷作成に、弘前市の市民参画センターを利用して、市民にもPRできる。具体的には展示パネルに支部会報や弘前公

PR活動

市民活動団体等合計44団体が行う「市民協働交流まつり」で一般の市民にもPRできる。

堂に集まるこの催しに参加することは、退公連のPRにとっても有意義なことと思われる。

青森県連の巻

園への八重桜の植樹、災害・世界の紛争地域への義援金募金活動、会員相互の親睦活動等の資料・写真の展示、併せて会員賛助会員含む募集の用紙を用意して活動をPRしている。交通の利便から来場者も多く、大変賑やかな催し物になっている。退公連の出展物はマイナーな内容ながら、いろいろな質問があり、その場で退職公務員の友人にスマホで宣伝してくれる来場者もいた。

会員の広場

出合いの積み重ねが力に

茨城県退職公務員連盟常任理事 小網 昇

人の一生は、出合いの積み重ね、出合いを重ねていくことによって、人は大きくなり、成長していくと言います。限られた人間関係から、少しでも多くの出合いの場を広げようと努力しております。

現在かかわっている活動について紹介いたします。活動の源は、学校支援事業(3年間)の働きを低下を防いでくれま



学習支援事業のひとつ



ある日の道楽会「ゴジラ-1.0」のロケ現場を訪れました

す。感謝しながら毎回参加しております。市民の関心のある内容を数回実施し、これまでに多数の市民の方に参加していただいております。

講座づくりの楽しさ

私は個人として生涯学習サポーターチャレンジ講座「さきがけ塾」を4期(計4年)受講し、生涯学習サポーターの資格を得ました。みと好文カレッジとの協働で、学習講座(学習プログラム)の企画・立案・運営に参加しています。市民の関心のある内容を数回実施し、これまでに多数の市民の方に参加していただいております。

ある日の道楽会「ゴジラ-1.0」のロケ現場を訪れました。行程も短く感じられま

「表路は通学児等の歩く道」熊本市 久保田睦雄

枯草をよけて顔出す土筆かな 岐阜県 高橋良明

「あしたにつなぐ 動きづくり」の推進 島根県退職公務員連盟会長 有馬毅一郎

心豊かに リニューアル家はしたけど身は無理か 千葉県 吉野梓楼

私のひとこと

退公連は地域と無関係では存在できない。係では存在できない。係では存在できない。係では存在できない。



「黄昏のソナタ」 彩子、ある人生の回顧 山野 敦

退公連は地域と無関係では存在できない

退公連は地域と無関係では存在できない。係では存在できない。係では存在できない。

やすらぎ電話 03-3822-1216

退職公務員会員様向け団体傷害保険は、一般で傷害保険にご加入されるよりお得です。既に多くの会員様にご利用いただいております。

団体傷害保険のご案内 0120-216-226

基本補償金額	保険料 (年間保険料)
●入院中の手術: 30,000円 ●入院中以外の手術: 15,000円 ●ケガで入院: 3,000円(1日あたり) ●ケガで通院: 1,500円(1日あたり) ●ケガで死亡: 300万円 ●ケガによる後遺障害: 12万円~300万円	Aプラン本人型 (職種級別A) 12,240円 (1年間) Bプラン夫婦型 (職種級別A) 22,650円 (1年間)

この保険は、こんな時に役に立ちます	補償金額	保険料 (年間保険料)
階段でのケガ	1億円限度	1,540円
自転車との接触によるケガ	30万円限度 (免責3,000円)	本人型 2,030円 夫婦型 2,420円

こちらは「団体総合生活補償保険」の概要をご説明したものです。詳細は「団体傷害保険のご案内」パンフレットをご覧ください。